

令和3年度 ものづくり生産性向上中核人材育成事業(金型分野)
「MZ プラットフォームを用いた業務プロセスの改善」受講者の声

北九州市 A 社（製造業）

業務効率化及び各部署との情報/スケジュール共有を図るためシステム構築を実施したいと考えていた為に受講を希望しました。

受講後に MZ プラットフォームのダウンロードやデータベースソフトのセッティングはまだ出来ていない為、実務には取り掛かれていませんが今後、進めていきたいと考えています。

京都郡 B 社（製造業）

（受講の動機）

現在社内の仕事で、エクセルの VBA プログラミングを用いて生産ロット指示書の自動生成システムを作成するなど、自主的に事務作業の効率化を行っている関係で、プログラミングに興味がありました。

（受講後の感想）

MZ プラットフォームは一般的なプログラミング言語と違い、ボタン操作で日本語を紐で繋げてプログラムを書いていく点がかなり斬新であり、貴重な経験ができたと思います。

講義では数時間しかないのでマスターはできませんでしたが、こんなプラットフォームがあるというのを知れたので、今後業務改善をするときの参考になりました。